

令和7年12月22日

村田高校総合学科通信

Soramame 3号



創立大正13年
MURATA
SINCE1924

宮城県村田高等学校

宮城県柴田郡村田町大字金谷1

<http://murata-h.myswan.ne.jp>

生活に活気・学習に意欲・行動に責任

BeReal. ~村高祭の思い出をシェアしよう~
#マジヤバイ村高界限

村高祭特集

【テーマ】：藤原華耶 3年

私は“リアルな青春”を伝えたいというコンセプトでテーマを考えました。作った写真ではなく、友達やクラスの仲間と楽しんでいる瞬間を切り取った今しかない青春を届けることで、来場した方に今の私たちを伝えたいと思いました。



生徒会企画
トラジエティ
村校の刃



職員室で生徒と先生夜食の豚汁



Sorica (バンド)



恒例のPTAと生徒昼の豚汁



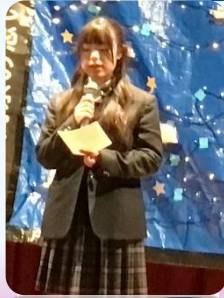
【実行委員長】加茂徠愛 3年

この度は、文化祭実行委員長という代表を務めさせていただきました。たくさんの方々に協力していただきながら文化祭を成功させることができました。委員のみんなとたくさん考え、歓迎アーチや文化祭のテーマを決めました。大変なことも多くありましたが、それも良い思い出になりました。人が少ない中でしたが、最高の文化祭を作り上げることができました！



【生徒会長】佐藤夢乃 3年

今年の生徒会企画では各グループ協力して楽しんでいる姿を見ることができてとても良かったです。友達からも今年の企画「楽しかった」「面白かった」と言ってもらえて、頑張った良かったと嬉しく思いました。華道部部长としては、例年以上に多くの方に私たちの作品を見てもらい、購入して頂くことができました。高校生活最後の文化祭でしたが、友達と一緒に過ごせたことなどたくさんの思い出ができた最高の文化祭でした。



展示の部優秀賞 「手と手」 沼崎莉莉緒 3年・加茂徠愛 3年

二人だけという少ない人数で練習を行ってきました。初めは不安に思っていたのですが、練習を行っていくうちに二人だからその良いところがあると気づくことができました。初めての曲で手話をするので不安でしたが、先生が優しく教えてくれて少しできるようになりました。本番では、見に来た人たちが優しい視線で見下さったので、最後までやりきることができました。たくさんの拍手を頂いて嬉しく、やって良かったと思いました。そして「手と手」を通して手話の楽しさも広まってほしいと思いました。



【ポスター】佐藤愛菜 3年

村高生のみなさんや、地域の人々に、文化祭という“青春”を楽しんでほしいという思いでポスターを作りました。“青春”をイメージしてもらうために、背景を青色にし、ポップなキャラクターを描きました。



美術部

華道部

2年次 修学旅行探訪記

ユニバーサルスタジオジャパン！「周りが360度、全部がキラキラしていて夢みたいな空間」「歩き回るだけでもワクワク」「アトラクションにもいっぱい乗れた」最高の思い出！！



「ホテルの部屋で」「食事」「バスの移動の時間」みんなとの仲もさらに深まり、最高の思い出！！！！



自主研修 「駅は広い」「出口もたくさん」「何度も調べながら頑張って色々な場所に行った」アメリカ村・清水寺・伏見稲荷・太秦映画村・東本願寺・西本願寺・・・

3年次 福島行ってみた

普段はあまり行かないような所へ行き、新鮮な体験をすることができました。残り少ない高校生活で良い思い出を作ることができました。



裁判所行ってみた



裁判所は行ったことがなく、テレビでしか見ない場所を実際に見学し裁判に関する知識も深めることができましたので、大変良い経験になりました。

1年次



「社会で社会貢献活動」

企業・上級学校見学

「働く」「学ぶ」を知るため、「もちぶた館」と東北生活文化大学さんへお邪魔しました。どちらの訪問も、生徒が自分自身の将来について深く考えることのできる充実した時間となりました。



コンピューター部未来へのボタン～無限の挑戦



11月8日9日に福島県会津市で全国予選を勝ち抜いた上位8チームにより全国パソコン甲子園が開催されました。本校の企画「スクタク」が、タクシーアプリ「GO」を開発した企業「Sonix」さんの目に留まり、実用化に向けて動き出すことになりました。今後を期待してください！

ふるさとCM大賞

今年もふるさとCM大賞に応募しました。

2年次の生徒会役員を中心に、「いいとこあんじゃん村田町」というテーマで作成しました。構想から撮影・編集までの全てを生徒が主体的となって行う、通常授業では中々味わうことのできない活動です。30秒という短い時間の中に、村田町の魅力を詰め込むことは難しく、試行錯誤を繰り返しながら完成させることができました。作品は是非テレビでご覧ください！2026年1月3日（土）にKHBにて放送予定です。



いいとこあんじゃん村田町！



機械自動車系列

2年：平間陽登
10月16日（木）



株式会社東北特殊鋼は、素材開発から鋼の加工、そして熱処理まで、「特殊鋼に関わるすべての工程」を一貫して行っており、大変驚きました。日本の産業を支える重要な技術が、一つの会社を集約されていることに、ものづくりの奥深さを感じました。株式会社IJTTは、主にトラックの足回り部品を製造されている会社です。普段、私たちが目にするものない部品の製造現場は、圧倒的な迫力がありました。さらに、軽量で非常に頑丈な、人の骨の代わりとなるような部品も開発・製造中であるとお聞きし、その技術が医療や生活に貢献していることを知り感銘を受けました。

～東北高等学校総合学科研究発表会～ 10月9・10 迫桜高校にて

大石教諭が、時代の変化に対応した総合学科教育の推進を図る目的で、本校の生徒が取り組んできた「ライブ発表会」や蔵の町並みを生かした「探究活動」について発表しました。



村長のつぶやき「春夏秋冬」



35名の新入生を迎え、創立101年目の歩みがスタートした春。オンライン授業の送配信など、新たな挑戦も。夏は今年も記録的な猛暑。こまめな給水や十分な栄養補給・睡眠が必要不可欠。

秋は「芸術の秋」。村高祭では、杉井先生と「漫才」に挑戦。そして「食欲の秋」。「親と子と先生といも煮会」で、いも煮を堪能。冬に向かって、全国各地で熊騒動。新春3日のテレビ番組「ふるさとCM大賞」では、本校生の作った「村田町のPR動画」が紹介されます。これは必見！文責安斎

～変わる学校生活～

本校教諭が北海道（野幌・千歳北陽・遠隔授業配信センター）視察に行ってきました。野幌と千歳北陽は地域と連携した取り組み、配信センターでは配信授業で地域格差解消に挑んだ次世代の教育方法に触れ研鑽を深めることができました。

